



挑いどむ

2026 年（令和 8 年）
7 月 2 日（木）
2 年 生 学 年 通 信

修学旅行のミッション

旅行のプロとして 長崎の魅力を発信せよ！



修学旅行スローガン: **習 楽 良 幸** ~Make the best memories 最高の思い出へ~



現在、修学旅行を活用した「観光開発・現地取材プロジェクト」として、旅行会社リョービツアーズによる専門的な指導のもと、事前学習としてツアーの企画立案を進めています。「いざ！心躍る旅へ」が合言葉のリョービツアーズからいただいたミッションのポイントは「旅行のプロとして」のプランニングです。行程表を作るだけでも四苦八苦していますが、チームメンバーと協力して完成を目指します。

同時に修学旅行実行委員会も立ち上がり、学年の良さや課題を見つめ、修学旅行のスローガンを決めたり、日々の学校生活から整えていこうと取り組みを企画したりしています。

うまくいかず悩む姿もありますが、私たち 2 学年職員は、子どもたちが課題を見つけ探究し、自分なりの問いに答えていく過程やその姿を大切にしたいと常に思いながら、子どもたちに伴走していきます。

◆「想像力をもつ」ということ◆

2 学年では定期的に学年集会を開いています。生徒主導で運営し、行事などを振り返って成果や課題を共有したり、教職員が日々の生活の中での気づいたことや大切にしてほしいことなどを伝えたりして、立ち止まって考える機会を持っています。今回は、「想像力」について話をしました。ぜひご一読いただき、改めて自分自身の言動を振り返るきっかけにできればと思います。



まず、皆さんに持ってほしいのは「想像力」です。
私たちが使っているすべての「もの」には、持ち主の「思い」が必ず入っています。「家族に買ってもらった大切なもの」「お小遣いを貯めてやっと手に入れたもの」「毎日使う中で愛着が湧いているもの」。たとえあなたにとっては「ただの消しゴム」「ただの文房具」に見えたとしても、相手にとっては代わりのきかない大切な宝物かもしれません。

ですが、最近の2年生の様子を見ていると、人のものに安易に触ったり、無断で貸し借りしたりする姿が見られます。「ちょっと借りるだけだから」「仲が良いからこれくらい大丈夫」そんな甘い考えはありませんか？想像してみてください。もし、あなたが無断で触ったことで、その大切なものが意図せず壊れてしまったら、あなたはその責任を取れますか？壊れた形は元に戻せるかもしれないけれど、その人が大切にしていた「思い出」や、傷ついた「心」は、あなたには絶対に直せません。

だからこそ、人のものには安易に触らない。無断で貸し借りをしない。これは、学校という集団の中で、お互いが「安心・安全」に過ごすための最低限のマナーであり、相手を思いやるということです。（中略）全員が「もの」そして心を大切にできる2年生であってほしいと思います。今日のこの時間、あなたは何かを考えましたか？ぜひこれからの自分の行動で、その答えを示していきましょう。



◇◇7月の予定◇◇

日	曜	予定	日	曜	予定
8	水	一斉研修（校区研修）	21	火	三者懇談（～24 日） 登校日 AM
9	木	環境整備	24	金	ボランティアデー
17	金	1 学期終業式			

◆保護者のみなさまへ◆

修学旅行への参加・欠席についての確認をさせていただくため、7月1日に**参加意志確認書**を配布しています。確認書に、生徒名、保護者名をご記入のうえ、7月14日(火)までに、担任へご提出ください。よろしくお願いいたします。

※個人情報が含まれています。取り扱いにご注意ください。